

会議録

会議の名称	西東京市介護保険運営協議会第9回会議
開催日時	平成26年12月4日(木曜日) 午後2時30分から3時00分まで
開催場所	防災センター6階 講座室2
出席者	委員：市川委員長、安倍委員、荒井委員、石井委員、伊藤委員、梅田委員、海老澤委員、椛島委員、北澤委員、小林委員、指田委員、清水委員、高岡委員、高橋委員、丸木委員、向山委員、吉岡委員(欠席：須加副委員長) 事務局：福祉部長、高齢者支援課長、介護保険担当課長、以下12名
議題	1 第8回会議録の確認 2 前回会議の質問に対する回答について 3 計画(素案)の介護部分について
会議資料の名称	事前送付資料 西東京市介護保険運営協議会第8回会議録 当日配付資料 資料1 特定入所者介護(介護予防)サービス費における食費居住費の内訳 資料2 計画(素案)介護部分
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	

議題 1 第 8 回会議録の確認について

○委員長：

第 8 回会議録の確認について、内容の変更、意見はあるか。

(意見なし)

変更、意見なしということで承認を得られたということで取り扱う。

議題 2 前回会議の質問に対する回答について

○委員長：

前回会議の質問に対する回答について事務局から説明をお願いします。

○事務局：

特定入所者介護(介護予防)サービス費における食費居住費の内訳について説明する。(資料 1 について説明)

議題 3 計画(素案)の介護部分について

○委員長：

計画(素案)の介護部分について、事務局から説明をお願いします。

○事務局：

計画(素案)の介護部分について説明する。(資料 2 について説明)

○委員：

高齢化が進んでいく一方で、今後ますますサービスの利用者が増えていき、当然利用者が増えるということが、保険料にも反映されるということは、充分理解できた。高齢者の方々にとっては、これからは年金が唯一の収入という方もたくさんお見えになるのではないかとと思うので、負担はできるだけ少ないほうが良いと思う。

そこで、介護給付費準備基金の取り崩しということを、6 期も行っていただきたい。

○委員：

お金が増えるのは嫌だけれども、高齢者が増えてきて、当然その分だけ負担がかかってくると思う。市町村によって訪問介護・通所介護が違ってくると、保険料は変化があるのか。とにかく少なければ良いけれども、負担するのは仕方がないと我慢するので、ほかの市町村とどういふ変化があるのかをお聞きしたい。

○事務局：

総合事業を実施すれば、サービスの利用に応じて負担いただくことになるので、保険料は上がる。その点、社会資源については保険者によって差があるので、西東京市のように非常

に充実しているところもあれば、そうでないところもある。保険料は総合的に考えないといけないと思っている。

委員長：

基本的には事業が増える、そして利用の想定量が増えれば、保険料は上がるという関係づけになる。他市と比較しても取組方針や社会資源が異なるので、必ずしも統一的なものではなく、西東京市ではどうなのかといった議論になる。

委員：

西東京市では、認知症のグループホームが非常に充実している。認知症には様々なタイプがあり、前頭側頭型タイプの認知症の方が、集団生活が難しく攻撃的な場面が早期から出るということで、実際には受入れが非常に難しく、お断りをするケースがあると伺っている。そのことについての情報はるか。

○事務局：

そのようなケースがあるということは聞いている。

○委員：

グループホームに入所したけれども、問題行動が多く、精神科の病院に移動したが、治療によって安定してきたため、特養の入所を検討しているという情報はるか。

その他

○委員長：

以上で、西東京市介護保険運営協議会を終了する。